

病気の感染を防ぐため 任意予防接種の検討を

●詳しくは
健康福祉課健康推進係(☎・内線1176)

予防接種には、予防接種法で定められた定期予防接種と、それ以外の任意予防接種があります。

定期予防接種(無料)については、市から対象になる方の保護者へお知らせしています。一方、任意予防接種は、保護者と医師が相談の上、子どものために受けるかどうかを決める予防接種(全額自己負担)です。どちらの予防接種も病気にかかるのを防いだり、万が一かかっても重症化を防いだりする効果があります。

世界には多くの感染症がありますが、その中で予防接種のある感染症は限られています(右表を参照)。せっかくワクチンがあっても、接種しなけ

れば予防はできません。

定期予防接種はもちろんのこと、任意予防接種について、子どもに接種させるかどうか検討してみたいでしょうか。

■それぞれの予防接種で防げる主な病気

定期予防接種で防げる主な病気	任意予防接種で防げる主な病気
・ヒブ感染症 ・肺炎球菌感染症 ・麻しん(はしか) ・破傷風 ・百日せき ・ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がんなど)	・ポリオ ・ジフテリア ・風しん ・日本脳炎 ・結核 ・B型肝炎 ・ロタウイルス胃腸炎 ・おたふくかぜ ・みずぼうそう ・インフルエンザ

ビームライフル教室で 競技を体験してみよう

●詳しくは
スポーツ推進課スポーツ推進係(☎・内線2324)

スポーツ推進課では、新たなスポーツへの体験機会の提供と継続的なスポーツ活動のきっかけづくりを目的とし、スポーツ体験教室を開催します。

体験する競技は、「ビームライフル」です。この競技は、平成28年に開催される「希望郷いわて国体」で、本市が開催予定地になっています。この機会にビームライフルを体験し、競技への理解を深めましょう。

■日時 7月10日(木)・11日(金)、午後7時から9時まで(受け付けは、午後6時半から)

■場所 西根地区体育館(西根地区市民センター隣)

■対象 小学5年生から高校生まで(保護者含む)

■参加料 無料(上履きを持参ください)

■内容 ライフル競技の説明、ビームライフル体



昨年11月26日に行われたビームライフル体験教室(松尾コミュニティセンター)

験、ミニゲームなど(参加人数などで内容を変更することがあります。)

■定員 30人

■申込期限 7月1日(火)、午後5時 ※ただし、定員になり次第、締め切ります。

提言をまちづくりに生かします

市では、皆さんから、市政やまちづくりへの提言をいただく「わたしの提言」を実施しています。寄せられた提言は市長が全て拝見し、投書された方が『市の考えを聞きたい』と希望された場合には、担当部署から文書などで回答しています。

平成25年度は、匿名を除く延べ14人(男性10人、女性4人)から、31件の提言が寄せられました(うち、回答希望は12件)。ここでは、その中から内容を一部抜粋し、いくつか紹介します。

▼提言Ⅱ特定健診時に、アレルギー(花粉、食物)検査を実施していただませんか。

●回答Ⅱアレルギーの検査や治療は、症状によって専門分野が異なり、多くの検査を行わなければならない、それを診断する専門の医師も必要です。市が委託している検診機関では、アレルギー検査ができる体制にはなっていませんので、実施は難しいです。

▼提言Ⅱ市の取り組みむべき課題の優先順位が間違っているのではないですか。庁舎の建設よりも、子どもの住みやすい市にすべきです。また、市役所職員の態度が基本的に悪いので、社訓のようなものを作って唱和するなど、何とかした方がいいと思います。

●回答Ⅱ庁舎建設と子育て支援は、優先順位が競合するものではありません。保育料の軽減率の高さや小学六年までの医療費無料化など、本市は県内他市町村に比べ、手厚い子育て支援を行っています。

また、職員の対応で不快な思いをさせてしまったことをおわびします。市では、平成20年4月に「市職員心得五カ条」を策定しており、部課長会議などを通じて全職員にさらに意識させていきたいと考えています。

▼提言Ⅱ婦人消防協力隊のあつせんする住宅用火災警報器の購入・設置に、助成はないのですか。

●回答Ⅱ高齢者や障がい者などのみで構成される世帯に対して助成しており、婦人消防協力隊のあつせん品も助成の対象となっています。

▼提言Ⅱアメリカシロヒトリの対策を講じてください。

●回答Ⅱ市では、市有地以外の駆除作業は行っていないので、これら害虫の防除や駆除は、樹木の所有者にお願いしています。

▼提言Ⅱ自転車通学の生徒のヘルメット着用について、学校での交通安全指導だけでは身に付かないと思います。

●回答Ⅱ各学校では、登下校時にヘルメット着用を義務付けています。実態を把握した



まちづくりへのアイデアや提言を投函ください

表1 提言箱の設置場所

本庁
松尾総合支所
安代総合支所
田山支所
西根地区市民センター
大更コミュニティセンター
田頭コミュニティセンター
平舘コミュニティセンター
寺田コミュニティセンター
松尾コミュニティセンター
畑コミュニティセンター
荒屋コミュニティセンター
浅沢コミュニティセンター
舘市コミュニティセンター
国保西根病院
安代診療所
田山診療所
松尾鉱山資料館
松尾八幡平ビジターセンター
岩手山焼走り国際交流村
道の駅にしね
自然休養村 なかやま荘
林業センター
綿帽子温泉館 あずみの湯

市長と語りまちの今を知ろう

市では引き続き、皆さんから市政に対する提言や意見、アイデアを募集しています。

提言などは、市役所などに設置した「わたしの提言」箱に投函してください。提言箱の設置場所は、表1のとおりです(これまでの利用状況などを勘案し、現在は24カ所としています)。なお、ファクシミリ(75・0469)や郵便(〒0

上で、各学校に対し、再度、指導を徹底します。

▼提言Ⅱ町村合併前のままになっている標識・看板があります。国体前までに改善し、

県内外からお客さまをお招きすべきだと思います。

●回答Ⅱ市の各部長を通じて、所管する所属長に是正するように指示しました。

28・7192 市長公室宛てⅡ住所不要で寄せいただいたにも結構です。

また、市長と市民の皆さんが直接語り合う「市長とのフリートーク」や「テーマトーク」も開催しています。市内で活動する5人以上の団体やグループなどでお申し込みください。

詳しくは、市長公室秘書広報係(☎・内線1213)まで。



第9回八幡平市民号

南三陸の旅で復興を応援しよう



第9回八幡平市民号「復興応援・南三陸の旅」の参加者を募集しています。

■期日 6月25日(水)・26日(木)

■料金 大人1人当たり29,800円

■募集人員 70人(最少催行人員30人)

■見学先 石ノ森萬画館、南三陸町さんさん商店街、気仙沼魚市場「海の市」など

■宿泊地 南三陸ホテル観洋

詳しくは、びゅうプラザ盛岡団体旅行センター(☎019-624-4112)砂庭まで。